

平成 30 年度事業報告書

目次

第1	会務・組織運営	… 1
第2	地域福祉活動の推進事業	… 3
第3	ボランティア推進事業	…11
第4	補助事業	…16
第5	指定管理事業及び受託事業	…16
第6	その他資料	…19
第7	羽咋市在宅総合サービスステーション	…19
第8	石川県共同募金会羽咋市委員会	…22

社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地
電話 (0767) 22-6231 FAX (0767) 22-6189
URL : <http://www.hakuisyakyo.jp/> E-mail : h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

第1 会務・組織運営

1 理事会

理事会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- (1) 第1回理事会 平成30年6月5日(火)
- 出席 理事 10人、監事 2人
- 議決事項 ①平成29年度事業報告、財産目録、貸借対照表、資金収支計算書及び収支計算書の承認について
②評議員候補者の推薦について
③評議員選任・解任委員会の招集について
④評議員会の招集について
- 報告事項 ①平成29年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会計収支補正予算(第2次)報告について
②理事の就任について
③会員の募集について
- (2) 第2回理事会 平成31年3月18日(月)
- 出席 理事 11人、監事 2人
- 議決事項 ①平成31年度事業計画(案)について
②平成31年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
③平成31年度公益事業会計収支予算(案)について
④羽咋市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
⑤放課後児童クラブ管理運営規程の一部改正について
⑥欠員に伴う評議員候補者の推薦について
⑦評議員選任・解任委員会の開催について
⑧評議員会の招集について
- 報告事項 ①平成30年度羽咋市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)について

2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- (1) 第1回評議員会 平成30年6月21日(木)
- 出席 評議員 23人
- 議決事項 ①平成29年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び資金収支計算書の承認について
②理事の選任について
- 報告事項 ①平成29年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)及び公益事業会計収支補正予算(第2次)の報告について
②評議員の就任について
③会員の募集について
- (2) 第2回評議員会 平成31年3月27日(水)
- 出席 評議員 21人
- 議決事項 ①平成31年度事業計画(案)について
②平成31年度社会福祉事業会計収支予算(案)について

- 報告事項
- ③平成 31 年度公益事業会計収支予算（案）について
 - ①平成 30 年度社会福祉事業会計収支補正予算（第 1 次）及び公益事業会計収支補正予算（第 1 次）について
 - ②評議員の就任について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を平成 30 年 5 月 22 日に開催し、監事は平成 30 年度事業の執行及び社会福祉事業会計、特別会計の決算について監査を行い承認した。

5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を 2 名設置し、意見交換会を 6 月 25 日に行った。

6 安全衛生管理

産業医の前川馨医師に依頼し、健康相談を随時行った。また、衛生管理委員会を開催したほか、衛生管理についての研修会を行うなど職員の健康増進に努めた。

研修日	内 容	講 師	参加人数
5 月 18 日	交通安全	羽咋警察署職員	37 人
7 月 10 日	リフレッシュ（太極拳）	石川県武術太極拳連盟 三谷氏	25 人
11 月 13 日	骨密度測定	(株)ファイネス 富田氏	34 人
3 月 8 日	味噌汁塩分濃度について	前川医師、市職員岡山栄養士	28 人

7 研修会

職員の資質向上のため、外部研修に参加するほか、内部研修も行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
4 月 25・27 日	個人情報保護法	松田常務理事	52 人

8 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入日数	参加人数
羽咋市役所	新規採用職員研修（本会概要）	1 日	4 人
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉、介護予防）	6 日	5 人
国際協力機構 (JICA)	日系研修員実習（地域福祉、介護予防）	11 日	2 人
羽咋中学校	わく・ワーク体験事業（児童センター）	3 日	2 年生 3 人
	わく・ワーク体験事業（羽咋放課後児童クラブ）	3 日	2 年生 3 人
北陸学院大学	学童保育ボランティア（羽咋放課後児童クラブ）	16 日	1 年生 4 人

9 総合相談

さまざまな相談に本会職員が対応し、情報提供や関係機関との連携、そして必要があれば訪問した。時間外は職員が携帯電話を持ち、24時間365日対応した。

[相談員]	社協専門職員	
[相談件数]	地域福祉相談	439件(時間外11件含む)
	ボランティア相談	77件(時間外5件含む)
	在宅支援	138件(時間外なし)
	その他	32件(時間外なし)

総計：686件(前年比-220件)

10 情報公開推進事業

- (1) 「社会福祉協議会だより」 7月・1月・3月発行、全戸配布
- (2) ホームページ更新

第2 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

1 組織運営(委員15人)

(1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するためには、各町の地域福祉推進チームとの連携が不可欠であり、市民生委員児童委員協議会理事、市地域包括ケア推進室長、本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月11日	平成29年度事業報告、平成30年度事業計画	10人

(2) 地域福祉事業推進会・ボランティア事業推進会全体会議

ボランティア推進事業と共同で行う事業等について、福祉推進会とボランティア推進会の全体会議を行った。

会議等	開催日	内容	出席者数
両推進会全体会議	3月20日	平成30年度両推進会事業報告	16人

2 羽咋市ボランティア推進事業との連携

(1) 第61回羽咋市社会福祉大会

10月6日に予定されていたが、台風25号の影響により11月12日、「地域福祉推進チーム研修会」と同日開催し、これまでに福祉に功労のあった方々38人と9団体を表彰した。表彰に関係する方々だけでなく、研修会へ参加した方々など多くの福祉関係者と交流する良い機会となった。

(2) 第26回はくい福祉まつり

10月7日(開催日)、台風25号の影響により開催は中止と決定された。

3 小地域ネットワーク事業（地域福祉推進チーム活動支援）

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1) 地域福祉推進チーム研修会等に関すること

①地域福祉推進チーム研修会「地域サロン企画・運営アイデア満載研修会」

地域サロンの運営に実際に役立つ研修会として実施した。

レクリエーション講師派遣等の情報提供や各町の工夫を知っていただく場とした。

開催日	内 容	参加人数
7月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・サザエさん体操・・・川原町地域福祉推進チーム ・新聞レクリエーション・・・垣内田町地域福祉推進チーム ・地域包括ケア推進室・・・片山室長 ・「地域できっと役立つレクリエーション」 石川県レクリエーション協会 前田 優子 氏 	110人

②介助講習会

福祉まつりの介助講習会、介護予防サポータースキルアップ研修会とタイアップして開催した。介助の実習を学ぶ。

開催日	内 容	参加人数
9月3日	ガイドヘルプ・車椅子介助について	27人



③地域福祉推進チーム研修会「羽咋市での災害に備えよう」

今年度、羽咋市でも被害のあった、大雪、水害、台風について振り返り、身近な災害についての備えについて考える機会とした。

今年度は第61回羽咋市社会福祉大会と同日開催した。

開催日	内 容	参加人数
11月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「羽咋市の防災～もしもの時の備え～」 羽咋市環境安全課・健康福祉課 ・講義「消防から見た羽咋市の災害について ・心肺蘇生法講習会」 羽咋消防署 	110人

④地域サロンでできる手作り講座

地域サロンでできる手作りを学ぶことを目的として開催した。地域サロンで実際に行ったり、講師の派遣へとつながった。

開催日	内 容	参加人数
2月12日	・「新聞ちぎり絵」	60人
2月15日	・「新聞ちぎり絵」	40人

⑤羽咋市・郡ボランティア交流会

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は志賀町が事務局として実施し、市町のボランティアの交流する機会ともなった。

開催日	内 容	参加人数
10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「ネパール滞在記 シニア海外ボランティア 田渡 茂 氏 ・グループで交流 	110人（内 羽咋市 18人）

⑥地域福祉推進チーム代表者会議

今年度の活動報告、助成金についての事務連絡や情報の伝達、研修会を行った。

開催日	内 容	参加人数
2月22日	・講義「社会福祉協議会が進める 地域福祉」 ・地域福祉推進チーム情報	48人

⑦その他の協力

支え合い「5色の絵の具」主催の研修会やアンケート調査に協力した。

開催日	内 容	参加人数
8月24日	・支え合う地域づくりを考える学習会	51人
12月中	・アンケート調査協力 「地域のサロンや居場所の運営等について」	全サロン
3月29日	・報告会 「地域のサロンや居場所のアンケート調査」	73人

⑧地域サロン見学・体験会

介護予防サポーター養成講座の体験場所として、他町のサロン等の見学会を調整した。

サロン名	回数	サロン名	回数
福水げんき会	3回	一ノ宮町寄り合い会	1回
御陵の郷 なかよし会	3回	東部いきいき体操	3回
釜屋町喜楽会	1回	鹿島路はつらつ体操	2回
飯山町支え合いの家	1回	柴垣町はつらつ体操	2回

(2) 助成の支援に関すること

①地域福祉推進チーム活動助成（共同募金助成事業）

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

[地域福祉推進チーム開設費] 1チーム（宇土野町）

[地域福祉推進チーム運営費] 63チーム、3団体（お達者会、さくらんぼ、楽だの会）

[地域サロン開催費] 同上

助成金総額：2,495,000円

【平成29年度】助成金総額：2,459,000円

②ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業（石川県社会福祉協議会）

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成する事業の申請援助を行った。

サロン名	助成額	購入機器
本町サロン	55,000円	お座敷チェア、ホイッスル付メガホン
深江町サロン	99,000円	テレビ
柴垣町サロン	100,000円	ハイビジョン液晶テレビ
兵庫町サロン	93,000円	お座敷チェア、扇風機
粟生町サロン	98,000円	テレビ、カラオケ
次場町サロン	95,000円	プロジェクター
尾長出町サロン	67,000円	ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー

(3) 出前講座・地域サロン訪問

①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座、介護予防サポーター養成講座体験講習等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数 (人)	開催日	地域サロン	参加人数 (人)
4月18日	川原町サロン	25	10月22日	川原町サロン	20
5月16日	大川町サロン	36	10月22日	福水町サロン	20
5月19日	中川町サロン	20	10月29日	川原町サロン	20
5月23日	御坊山町サロン	15	11月15日	一ノ宮町サロン	25
6月8日	新保町サロン	30	11月17日	中川町サロン	27
6月18日	酒井町サロン	32	12月3日	福水町サロン	20
6月20日	川原町サロン	25	12月5日	千路町サロン	60
6月26日	金丸出町サロン	18	12月10日	川原町サロン	20
7月4日	大町サロン	22	12月19日	大川町サロン	30
8月22日	川原町サロン	20	1月14日	中川町サロン	30
9月1日	柳田町サロン	18	1月16日	寺家町サロン	21
9月19日	大町サロン	15	1月20日	四町サロン	25
9月29日	千里浜町サロン	30	2月20日	大川町サロン	30
10月15日	福水町サロン	20	3月4日	円井町サロン	30
10月17日	川原町サロン	25	3月5日	本江町サロン	29
10月19日	大町サロン	24			

《合計》31回 17カ所 《参加人数》782人

【平成29年度】：《合計》12回 11カ所 《参加人数》286人

②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、介護予防サポーター養成講座体験講習等で事業の紹介等、本会活動の広報と活動への充実の支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数 (人)	開催日	地域サロン	参加人数 (人)
5月23日	千里浜老人会・ 田鶴浜高校	88	10月24日	東部いきいき教室	30
7月9日	能登まほらまの里会	30	11月7日	千里浜老人会	46
7月21日	羽咋地区地域福祉推進チ ーム交流会	100	11月13日	柴垣はつらつ体操	9
7月24日	柴垣はつらつ体操	10	11月14日	鹿島路はつらつ体操	10
10月17日	東部いきいき教室	30	11月27日	柴垣はつらつ体操	10
10月18日	支え合いの家いのやま	25	12月5日	東部いきいき体操	30

10月19日	釜屋喜楽会	20	12月11日	柴垣はつらつ体操	10
10月23日	柴垣はつらつ体操	10	12月12日	鹿島路はつらつ体操	10

《合計》：8か所 16回 《参加人数》 468人

【平成29年度】《合計》：4か所 5回 《参加人数》 283人

(4) 羽咋市老人福祉センターと協働

福祉バスを利用し、羽咋市老人福祉センターが開催する各種行事へ参加、サロンの開催場所として利用した。

開催日	行事名・内容	参加したサロンの町名
5月24日	開館記念祭	太田町 8人
12月7日	忘年会	太田町 10人 福水町 6人 吉崎町 22人
2月1日	サロン活動で利用	若部町 12人

《合計》延べ：4か所 58人

【平成29年度】《合計》延べ：5か所 73人

(5) 「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

[本会幹旋数] 27件 【平成29年度 幹旋回数 40件】

[登録者数] 22団体 個人 19人(新規団体 3団体)



(6) その他講師派遣

地域サロンへ3B体操講師やその他講師の講座をつないだ。

[本会幹旋数] 12件

(3B体操 8件 警察 1件 災害食講座 1件 個人講師 2件)

(7) 貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

[貸出用具数] 205件(サロン用品 151件、介護用品 23件、その他 31件)

(8) 「サロン訪問記」の作成と展示

地域サロンや地域福祉推進チームを順次取材し、「サロン訪問記」を作成し、掲示板で紹介し、サロンにも配布した。

川原町サロン	御坊山町サロン	千里浜町サロン
新保町サロン	酒井町サロン	金丸出町サロン

合計：6か所

【平成29年度】合計：9か所

4 介護予防・地域支え合いの強化

(1) おとなの健康教室

健康づくりを目的として、介護予防プログラムのはいったカラオケシステムの利用と職員やボランティアによる軽体操、レクリエーション等を盛り込んだ教室を開催した。

[開催日時] 毎月4回(第1・3木曜日、第2・4金曜日) 11時~12時

[実施回数] 46回【平成29年度】43回

[参加人数] 809人【平成29年度】742人

(2) 介護予防サポーター事業 【市受託事業】

介護予防サポーターとは、介護予防・地域の支え合いを担っていくことを主な活動目的とする地域ボランティアで養成講座とフォローアップの講座を行った。

介護予防サポーターの養成及び登録を行い、必要とする団体や事業者を紹介した。

	開催日	内 容	参加人数
養成講座	7月23日	養成講座A日程1回	29人
	7月25日	養成講座A日程2回	28人
	10月中	体験講習市内地域サロン等6か所 福水げんき会 御陵の郷なかよし会 釜屋喜楽会 飯山町支え合いの家 柴垣はつらつ体操 東部いきいき体操	27人
	11月20日	養成講座B日程1回	12人
	11月21日	養成講座B日程2回	11人
	12月中	体験講習市内地域サロン等5か所 福水げんき会 御陵の郷なかよし会 鹿島路はつらつ体操 柴垣はつらつ体操 東部いきいき体操	15人
	フォローアップ	9月3日	車いす介助、視覚障害者ガイドヘルプ
3月1日		・事業報告 ・講演「おもしろ健口長生きのひみつ」 歯科衛生士事務所ピュアとやま 精田 紀代美 氏	63人

[登録者数] 平成28年度登録者数 35人(市が養成)

平成29年度登録者数 31人

平成30年度登録者数 42人

合計：108人

[紹介件数] 社会福祉協議会を通じて紹介した件数と人数

合計：9件(40人)

5 相談事業

(1) 生活困窮者自立支援事業

経済的や精神的な理由で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。

[相 談 件 数] 13件(延べ68件)

[新 規 プ ラ ン 件 数] 4件(含1件終了)

[継 続 プ ラ ン 件 数] 3件

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯が資金の貸し付けと必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした貸付事業で、本会では民生委員や職業安定所と連携しながら相談と申し込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、連携をとりながら相談援助を行った。

[貸 付 相 談] 16件(延べ40件)

[今年度新規貸付件数]	2件 (内訳：福祉1件、緊急小口1件)
[今年度総貸付件数]	16件 (内訳：総合支援3件、福祉5件、緊急小口7件、教育支援1件)
[貸付金額]	総額 9,012,968円

(3) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分でない高齢者や障がい者等に、福祉サービスの利用や利用料の支払い等のさまざまな日常生活での問題を援助する。本会では生活支援員3人を配置している。

[業務内容]	福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出入等の金銭管理 等
[利用者数]	2名 (含1件終了) (精神障がい者)
[相談受付件数]	40件

6 在宅福祉の推進

(1) もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

[活動日]	毎週水・金曜日の10時～12時
[実施回数]	89回
[対象者数]	19人 延べ641人
[ボランティア]	17人 延べ124人



(2) 男性の介護者のための料理教室&交流会

在宅で介護をしている男性の方を対象に料理教室を行うほか、介護者同士の情報交換と交流の場として開催した。

開催日	内容	講師	参加者
7月21日	手軽な栄養料理	羽咋市在宅総合サービスステーション	8人
8月25日	挑戦 惣菜でバランス食 コンビニ惣菜あれこれ	SONPO ケア羽咋ケアヘルパーステーション	5人
9月8日	集おう男性介護者「結」を広げようプロジェクト 男性介護者交流会 (参加/協力)	金城大学 彦教授	32人
10月13日	残りがち冷蔵庫の野菜を多用にアレンジ	眉丈園ホームヘルパーステーション	6人

(3) 在宅介護者のつどい「楽だの会」

介護者同士による情報交換や交流、リフレッシュ計画を立てて自主的に活動しており、本会では助成金による活動支援を行った。また、地域活動やゴールド助成券発行事業等を通じて事業の周知を図っている。

[開催日]	毎月第3金曜日 10時～14時
[場所]	ユーフォリア千里浜 年間12回
[参加人数]	会員数12人、参加者延べ122人
[平成29年度]	会員数12人、参加者延べ129人

(4) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、そして昼食会等を行っている。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時～12時 年間12回

[場所] 老人福祉センター

[参加人数] 会員数8人、参加者延べ283人【平成29年度】8人、延べ260人

(5) 健康福祉総合相談

羽咋市在宅総合サービスステーションのケアマネージャーと共に実施。主たる相談は、自身の健康（血圧測定希望、疾患の経過に対する助言）であった。

[開催日] 2か月毎 11時～14時

[場所] 老人福祉センター正面玄関フロア

[相談件数] 47件

7 子育て支援

(1) 親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図っている。

[開催日] 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

[開催場所] 老人福祉センター1階

[参加者数] 延べ182組(469人)

【平成29年度】167人(339人)



8 独立行政法人国際協力機構(JICA)日系研修員受入事業

(1) 日系研修員の受入れ

県立看護大学、JICA北陸と協働してパラグアイ日本人会役員2名を研修員として受け入れた。受け入れ人数は平成19年からパラグアイ28名、ブラジル3名、ボリビア1名、計32名となった。平成29年度から研修員をパラグアイ日本人会役員としており、地域活動と施設見学、システム理解における意見交換を通して自国の介護システムを検討する内容を提供している。

地域	福水町はつらつ体操教室、羽咋市高齢者筋力トレーニング教室
福祉施設	ケアホームわたぼうし、JAはくい・羽咋市デイサービスセンター、眉丈園
社会福祉協議会	在宅総合サービスステーション、老人福祉センター、外出支援サービス「友抱号」

第3 ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を支援し、また、誰もがいつでも、どこでもボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、次の事業を行った。

1 組織運営（委員 15名）

(1) 羽咋市ボランティア事業推進会

各ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月11日	平成29年度事業報告、平成30年度事業計画	12人

(2) 地域福祉推進会・ボランティア事業推進会合同会議（再掲3ページ）

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉推進会とボランティア事業推進会の合同会議を行った。

2 福祉学習

(1) 福祉学習

① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に対して、地域にはさまざまな人が支え合って生活していることを、ふれあいをおして理解してもらうため実施した。



実施日	実施保育所・園	参加保育所・園	内容	対象児童数	ボランティア数
6月19日	とき保育園	とき保育園	視覚	17人	8人
6月25日	呂知保育園	呂知保育園	聴覚	17人	8人
6月29日	こすもす保育園	こすもす保育園	肢体	25人	2人
7月10日	粟ノ保保育所	粟ノ保・余喜・西北台保育所	視覚	22人	9人
8月28日	千里浜保育所	千里浜保育所	聴覚	17人	8人

合計：5回《参加保育所(園)幼稚園》7か所、《対象幼児》98人 《延ボランティア数》35人
 【平成29年度】：6回《参加保育所(園)幼稚園》8か所、《対象幼児》173人 《延ボランティア数》38人

② 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、聴覚（手話体験）、視覚（点字体験等）、肢体（車いす体験）等をおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
6月15日	瑞穂小4年	肢体33人	3人	10月9日	西北台小4年	視覚15人	8人
6月26日	瑞穂小3年	視覚17人	7人	10月16日	羽咋小4年	視・聴覚66人	8人
6月27日	西北台小4年	肢体15人	2人	10月23日	瑞穂小4年	視覚33人	11人
7月3日	粟ノ保小4年	視覚9人	6人	10月24日	粟ノ保小1・2・3年	聴覚29人	0人
7月4日	羽咋小4年	視覚66人	9人	10月30日	呂知小5年	肢体25人	8人
9月18日	呂知小4年	視覚26人	6人	10月31日	粟ノ保小5・6年	肢体28人	0人

11月 2日	余喜小5・6年	肢体 20人	6人	11月 7日	余喜小1・2年	聴覚 11人	2人
11月 6日	余喜小3・4年	視覚 20人	7人	11月 15日	邑知小3年	聴覚 21人	2人

合計：《実施校》6校、16回 《参加者数》児童434人 《延ボランティア数》85人
【平成29年度】：《実施校》6校、17回 《参加者数》児童452人 《延ボランティア数》90人

③小学生と福祉施設等の交流プログラム（県社協助成事業）

事前学習を行ったあと福祉施設に行き高齢者と実際にふれあい交流を実施

【事前学習】

開催日	実施小学校	学年	児童数	内容	ボランティア数
10月29日	西北台小	4年生	15人	肢体（生活用車いす、バスケット用車いす体験）	4人
10月29日	瑞穂小	4年生	33人		6人

【施設訪問】

開催日	実施小学校	学年	児童数	訪問先	内容
11月27日	瑞穂小	4年生	33人	白鳥苑	ミュージカル、歌披露、肩もみ交流
12月11日	西北台小	4年生	16人	能登和楽の里	折り紙リース作り、風船送りゲーム、手話ソング披露
1月15日	瑞穂小	4年生	33人	羽咋市デイサービス	ミュージカル、歌披露、肩もみ交流

(2) ジュニアボランティア体験事業（県助成事業）

①親子サロン「さくらんぼ」乳幼児・お母さんとの交流（小学生中・高学年対象）

老人福祉センターで親子サロン「さくらんぼ」を利用している乳幼児とその保護者との異世代交流を通して、地域にはいろいろな人たちがいることを知り、人として認め合う力をつけるため実施した。



開催日	実施場所	内容	参加人数	ボランティア数
8月21日	老人福祉センター	乳幼児とその母親とのふれあい	17人	8人

②地震災害について（瑞穂・邑知放課後児童クラブ対象）

今年度羽咋市でも大雨や台風により避難指示等が発令され、避難所が開設された。

邑知放課後児童クラブの児童は大雨のとき近くの公民館に避難を行った経験もあり、その体験を踏まえ災害について話を聞き、危険箇所とはどのような所かなどを考え、体を動かし避難体験することで記憶に残る良い経験となった。



開催日	実施場所	内容	参加人数	ボランティア数
8月30日	瑞穂放課後児童クラブ	講師のお話 避難体験	27人	—
1月28日	邑知放課後児童クラブ	講師のお話 避難体験 災害食作り体験（蒸しパン）	13人	赤十字奉仕団 13人

③ミニ手話体験（羽咋放課後児童クラブ対象）

羽咋放課後児童クラブで聴覚障がい者の方を講師に招き、耳の聞こえない方のコミュニケーション手段を学び、地域にはいろいろな人がいることを実感し、認め合う力をつけるために実施した。



開催日	実施場所	参加人数	ボランティア数
12月27日	羽咋放課後児童クラブ	22人	2人

④高齢者（おうちの里）と児童の交流（邑知放課後児童クラブ）

年齢の違う世代と関わることに緊張もあるため、事前に「お年寄りとの接し方」として、お話する際の注意点を説明した。

上級生が中心に、交流に使うゲームやプログラム等の作成を児童が中心に行い事前に練習をかさね行ってきて良い経験となった。



開催日	実施場所	参加人数	内容
12月26日	おうちの里	27人	魚釣りゲーム、歌披露

(3) 福祉学習協力ボランティア

ニコニコ保育ボランティア／出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」／声のボランティアそよかぜ／中途失明者とボランティアの会「ひだまり」／車いす友の会“ゆうゆう”／手話サークル「羽」／手話やまびこ／羽咋要約筆記サークル／親子サロン「さくらんぼ」／パソコン入力個人ボランティア、個人ボランティア

(4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業（共同募金助成事業）

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：11校　福祉協力園：9か所　計 490,000円助成

3 羽咋市地域福祉推進事業との連携

(1) はくい福祉まつり 10月7日（日）

今年度は台風のため中止した。

4 ボランティア相談・登録・斡旋

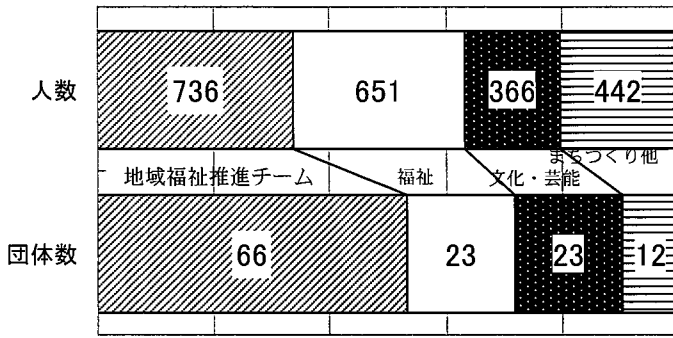
[相談件数] 77件（時間外5件）

[ボランティア斡旋] 斡旋件数 39件、斡旋人数 225人

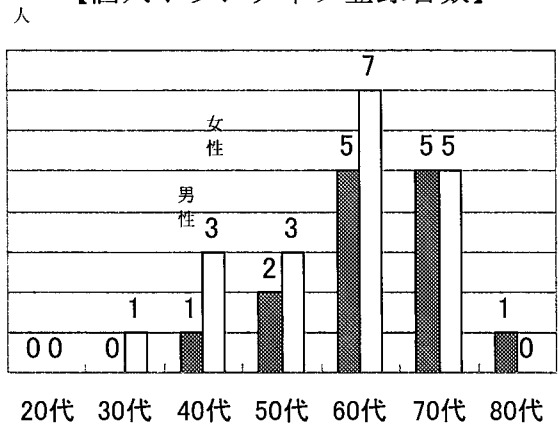
[ボランティア登録者延人数] 延べ2,228人（うち、個人33人）

[登録団体数] 124団体 ※個人ボランティアの登録見直しを9月に実施。

【登録者及び登録団体の内訳】



【個人ボランティア登録者数】



5 収集活動・ボランティア基金の振興

(1) 収集活動

収集物	重量換算	寄贈団体の用途
使用済み切手	8.1 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みプリペイドカード	652 枚	
プルタブ	205.1 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM 北陸へ寄付
ベルマーク	210 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインクカートリッジ	49.7 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	312 枚	新品か切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

(2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。平成 30 年度は申請なし。

[積立額] 1,231,081 円 (平成 31 年 3 月末現在)

6 ボランティア養成講座

(1) 介助講習会

視覚障がい者や車いす利用者の介助が気軽にできるボランティアを養成するため、講習会を実施した。

開催日	参加数	講師
8月16日	10人 (うち学生9人)	後石原 幸守氏
9月3日	27人	

[受講後の斡旋状況] 斡旋件数 4 件 斡旋人数 4 人

(2) 手話ボランティア養成講座

開催日	参加数	内容	講師
10月11日	10人	名前・あいさつ・住所	足津 清美氏
10月18日	14人	数字	
10月25日	13人	趣味	

7 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険]	52件（加入者数 867人、40団体）
[被災地支援にかかる活動保険]	4件（加入者数 4人）
[ボランティア行事用保険]	89件（加入者数延べ 4,966人、24団体）
[福祉サービス総合補償]	8件（羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、送迎バスの添乗者、 介護相談員活動、健康づくり推進員、学習支援サービス） （社福）弘和会：移送サービス、ホームヘルプサービス）
[送迎サービス補償]	2件（外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎）

(2) ボランティアセンターの活用

毎週火曜日午後：羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」

毎週水・金曜日午前：もしもし電話訪問フレンド

毎週金曜日午後：声のボランティアそよかぜ

その他：ボランティア随時利用

(3) ボランティア連絡協議会の支援

羽咋市ボランティア連絡協議会の活動紹介や意見交換の場として、自主的な活動の支援を行った。

開催日	内 容	参加人数
6月 9日	総会、「手品と体操」	50人
7月 18日	理事視察研修(金沢卯辰山工芸工房、石川県庁、スプリングライフ金沢)	22人
11月 17日	もちつき、お楽しみ会	125人

(4) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。
また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

8 ボランティアを通じた婚活支援 【市縁結び支援事業】

女性参加者が集まらなかったため開催を中止した。

応募者 男性：5名 女性：0名

9 ボランティア活動広域交流 (再掲4ページ)

羽咋市、志賀町、宝達志水町の1市2町でボランティア講演会・交流会を行った。

10 表彰・助成に関する支援

(1) ボランティア表彰

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| ①石川県知事表彰 | ・親子サロン「さくらんぼ」
・羽咋要約筆記サークル |
| ②石川県社会福祉協議会会長表彰 | ・羽咋こどもこと教室 |

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。

・申請なし

②北國新聞 北國愛のほほえみ基金

・ナニフラスタジオ ナニフラ千里浜

第4 補助事業

1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数(日)	21	17	17	16	8	12	22	21	3	0	6	6	149
運行回数(回)	21	17	17	16	8	12	22	21	3	0	6	6	149
市内	0	1	2	2	1	2	1	0	1	0	1	0	11
県内	13	9	10	14	5	5	8	13	2	0	5	6	90
県外	6	7	5	0	2	5	13	8	0	0	0	0	46
走行距離(km)	2,980	2,694	2,745	1,822	758	1,539	3,593	3,163	341	0	444	622	20,701
運行時間(時間)	153	134	134	113	53	74	173	140	13	0	36	48	1,071
延べ利用者(人)	440	305	288	297	216	221	398	376	58	0	85	105	2,789

2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

日常的に車いすを利用する方を、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律600円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数(回)	55	60	58	47	53	55	51	56	44	44	44	65	632
友抱1号	23	25	23	19	27	25	22	23	19	17	22	29	274
友抱2号	30	33	34	27	24	30	28	32	25	27	21	36	347
友抱3号	2	2	1	1	2	0	1	1	0	0	1	0	11
利用料金(円)	60,080	66,000	71,500	50,100	75,900	60,600	62,600	84,300	58,600	62,700	51,700	70,000	774,080
利用日数(日)	22	20	21	19	24	18	21	24	19	18	18	25	249
運行時間(時間)	100	103	112	83	118	99	99	119	98	100	90	109	1,230

第5 指定管理事業及び受託事業

1 羽咋市立千里浜児童センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 運営委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について意見交換を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	24	24	26	25	23	22	26	24	22	22	23	25	286
利用人数(人)	769	815	1,215	677	729	636	860	713	590	457	610	877	8,948
幼児	154	144	286	127	85	170	160	195	172	108	176	240	2,017
小学生	296	375	493	303	223	240	339	267	226	156	209	287	3,414
中高生	33	0	10	15	48	20	20	6	12	19	4	13	200
一般	214	212	322	170	165	202	217	219	167	157	163	266	2,474
団体	72	84	104	62	208	4	124	26	13	17	58	71	843

※団体利用：夢生民、瑞穂小学校、千里浜保育所、中川町・御坊山・新保・上甘田サロン、金毘羅町会、リズムダンスクラブ、小獅子、羽咋・瑞穂・邑知放課後、ココハウス、粟ノ保保育所、千里浜老人会

(3) 毎月の行事

お楽しみ会、お茶・トランポリン・リズムダンスクラブ、かんたん工作教室

(4) その他行事

グラウンドゴルフ大会、一輪車検定、卓球大会、ベビー英語、かるた大会 他

(5) 地域との交流行事

子ども縁日、新春お楽しみ会、地域出前講座 他

2 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を毎月1回開催し、事業運営について協議を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	20	21	21	21	20	18	22	21	18	19	19	20	240
利用人数(人)	1,993	2,334	2,256	2,001	1,865	1,783	1,898	1,828	1,712	1,754	1,987	2,107	23,518
男性	1,075	1,121	1,128	1,065	964	938	950	920	837	890	1,033	1,126	12,047
女性	918	1,213	1,128	936	901	845	948	908	875	864	954	981	11,471
浴場利用者(人)	877	920	969	840	698	623	856	856	687	874	917	918	10,035
浴場利用料(円)	72,100	68,500	97,400	72,900	60,200	56,900	71,900	59,100	89,600	71,900	91,800	78,000	890,300

(3) 主な行事

開館記念祭、寿文化祭、盆踊り、忘年会、物故者追悼法要、消防避難訓練、奉仕作業、リズムダンス教室、おとなの健康教室、3B体操、美しい姿勢作りと脳トレ体操教室、翠松会オカリナ・大正琴演奏会、菖蒲湯、ゆず湯、健康わくわく出前講座 他

(4) その他(ギャラリー・趣味の教室)

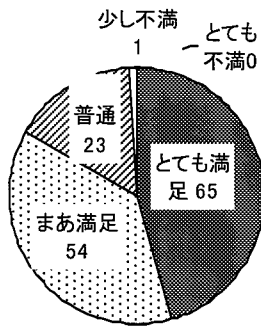
1階にギャラリーを開設、作品展示を15回行った。

また、見学者などから募金コーヒーを設置し、赤い羽根募金へ寄付した。そして、趣味の教室として、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、詩吟、生花、書道、囲碁を行った。

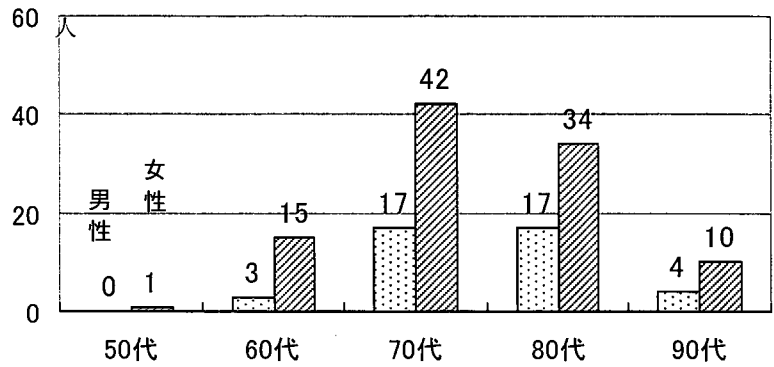
(5) 利用者実態調査

平成30年7月12日から7月27日まで実施し、利用者143人の調査を行った。

【センターの満足度】



【回答者年齢】



3 放課後児童健全育成事業

【市受託事業】

放課後児童クラブでは、月曜日から金曜日までは放課後から午後7時まで開所している。
 なお、土曜日・春・夏・冬休みは午前8時から午後7時まで運営した。

(1) 利用状況

①羽咋放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	23	23	26	24	23	19	20	20	277
常時保育(人)	33	31	32	33	30	30	30	29	29	31	31	32	371
1年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	63
2年生	12	11	12	13	11	12	12	11	11	12	12	12	141
3年生	10	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	102
4年生	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	5	54
5年生	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時保育(人)	1	0	2	1	7	1	2	0	6	4	1	6	31
保育料(円)	285,000	251,000	260,500	264,000	536,000	241,500	241,500	241,000	253,000	251,000	248,000	284,500	3,357,000

②邑知放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	20	21	21	21	20	18	22	21	19	23	23	25	254
常時保育(人)	34	35	35	34	34	34	34	33	32	29	29	28	391
1年生	12	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	152
2年生	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	7	103
3年生	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	4	4	60
4年生	7	7	7	7	7	7	7	6	6	5	5	5	76
一時保育(人)	2	0	0	3	11	2	1	0	4	1	0	5	29
保育料(円)	284,000	280,000	280,000	290,000	490,000	276,500	275,000	264,000	268,000	233,500	232,000	237,500	3,410,500

③瑞穂放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	20	21	21	21	20	18	22	21	19	22	23	24	252
常時保育(人)	27	27	27	28	28	26	26	27	28	26	26	29	325
1年生	9	9	10	10	11	9	10	10	11	11	11	13	124
2年生	10	10	10	10	10	10	9	10	10	8	8	8	113
3年生	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	40
4年生	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	5	48
一時保育(人)	8	2	2	6	16	2	5	3	8	5	2	5	64
保育料(円)	234,000	226,500	225,000	259,500	488,000	214,000	223,500	220,500	248,000	224,500	221,500	256,000	3041,000

(2) 主な行事

誕生会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、豆まき、避難訓練、手話体験、施設交流、親子卓球ラリー、人権擁護南部会講座、エネルギーバス利用 他

4 点訳広報発行事業 【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を、羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、平成30年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第6 その他資料

1 平成30年度会員状況(単位:円)

会員区分	年会費(1口)	会費(円)	備考
一般会員	300円/世帯	1,629,800	全町会
特別会員	個人1,000円 団体5,000円	255,000	理事、地区民協、社会福祉施設等
賛助会員		402,400	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、NPO法人、奉仕団体、企業、個人会員等
合計		2,287,200	平成29年度2,337,600

第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成14年4月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習の受入

受入団体	内容	受入日数	受入人数
県立看護大学看護学科	在宅看護学実習	4日	10人
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	2日	3人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	3日	8人
金沢医科大学看護学部	在宅看護学実習	2日	6人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

研修日	職員全体研修内容	講師
5月29日	高齢者への伝え方	石川県登録筆記者佐々木美智子氏
7月10日	リスクマネジメント	リスクマネジメント委員
9月21日	救急法について	羽咋消防署職員

3 報告会

毎年行っている報告会を3月20日に開催し、「認知症わたしの生き方」をテーマに、多機能ホーム風和里の管理者である森川みな子氏の講演後グループワークにてエコマップを作成し、各グループが発表を行った。



4 リフレッシュ事業

在宅で療養されている利用者へ4月19日お花見と10月18日紅葉狩りを実施した。

5 活動実績

(1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

①業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

②時間外相談・訪問件数 相談 80件 訪問 3件

③稼働職員 (平成31年3月末現在)

介護支援専門員(ケアマネージャー) 9人(常勤 8人、非常勤 1人)

④活動実績 実人数 169人 (平成29年度 実人数 183人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	97	99	103	98	94	103	96	98	101	97	93	93	1,172
利用者(予防)	36	35	35	35	37	36	37	38	36	36	34	34	429

(2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は24時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

②時間外相談・訪問件数 相談 69件 訪問 50件

③稼働職員 (平成31年3月末現在)

看護師 7人(常勤 5人、非常勤 2人)

④活動実績

1) 医療保険による訪問看護 実人数 34人 (平成 29 年度 実人数 29 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	20	19	19	18	16	17	16	18	15	16	16	15	205
日数計	111	128	116	102	105	134	118	99	90	83	84	73	1,243
回数計	124	129	136	103	112	151	129	105	95	88	91	80	1,343

2) 介護保険による訪問看護 実人数 52人 (平成 29 年度 実人数 57 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	25	25	26	26	26	29	24	26	26	26	25	27	311
利用者(予防)	10	9	9	8	10	8	9	9	8	8	7	7	102
回数計(保険)	141	156	142	150	173	172	146	169	170	154	132	160	1,865
回数計(予防)	24	25	22	20	25	20	19	25	22	17	15	14	248

(3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて 24 時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

生活支援サービス…買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス…食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

②時間外相談・訪問件数 相談 76 件 訪問 19 件

③稼働職員 (平成 31 年 3 月末現在)

訪問介護員 18 人 (常勤 6 人、非常勤 12 人)

④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 50 人 (平成 29 年度 実人数 56 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	31	31	34	32	32	37	33	37	34	32	29	31	393
利用者(給付)	11	10	10	10	9	10	9	8	7	6	4	4	98
回数計(保険)	518	552	527	568	512	562	638	585	548	493	411	447	6,361
回数計(給付)	70	73	66	64	58	54	63	46	37	32	27	28	618

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数 3 人 (平成 29 年度 実人数 3 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	27
回数計	11	11	9	12	7	9	8	10	11	12	9	11	120

b) 身体障がい者訪問介護 実人数 6 人 (平成 29 年度 実人数 10 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	4	4	4	4	3	6	3	5	5	4	4	4	50
回数計	30	32	18	16	10	34	33	35	34	37	14	17	310

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助) ……通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②稼働職員 (平成31年3月末現在)

ガイドヘルパー 12人(常勤6人、非常勤6人)

③活動実績

a) 同行援護 実人数8人 (平成29年度 実人数8人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	6	8	6	7	6	7	7	6	7	5	7	6	78
回数計	38	39	35	33	30	32	34	38	29	20	35	39	402

b) 地域生活支援事業(移動介助) 実人数6人 (平成29年度 実人数8人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	6	3	5	3	1	5	2	3	5	2	2	2	39
回数計	17	16	19	15	14	16	16	15	17	13	13	14	185

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

①業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

②稼働職員 (平成31年3月末現在)

看護師 5人(常勤3人、非常勤2人)、訪問介護員 7人(常勤3人、非常勤4人)

③活動実績

1) 介護保険による訪問入浴 実人数21人 (平成29年度 実人数16人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(保険)	6	5	7	9	9	10	9	10	9	11	8	7	100
回数計(保険)	25	37	39	40	41	35	35	38	44	41	35	32	442

2) 介護保険外の訪問入浴(身体障がい者訪問入浴) 実人数2人 (平成29年度 実人数2人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	13
回数計	8	8	9	9	9	7	7	7	8	6	8	9	95

第8 石川県共同募金会羽咋市委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- ① 第1回運営委員会 平成30年6月5日(火)
 出席委員 9人、 監事 2人
 議決事項 ア 平成29年度事業報告書及び決算の認定について
 イ 欠員に伴う運営委員の選任について
- ② 第2回運営委員会 平成31年3月18日(月)
 出席委員 10人、 監事 1人
 議決事項 ア 平成31年度助成計画(案)について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- ① 第1回審査委員会 平成31年2月13日(火)
 出席委員 7人
 議決事項 ア 平成31年度助成計画(案)について

2 監事会

監事会を平成30年5月22日に開催し、監事は平成29年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

募金方法	一般募金			歳末募金			合計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸別	8,131	2,129,500	▲15,700	8,128	2,182,200	▲6,000	4,311,700
街頭	4	57,138	10,662	—	—	—	57,138
法人	215	552,000	0	—	—	—	552,000
学校・職域	12	40,774	▲17,080	—	—	—	40,774
イベント	7	110,820	▲33,374	—	—	—	110,820
個人・その他	32	66,276	▲136,508	—	—	—	66,276
合計	8,401	2,956,508	▲192,000	8,128	2,182,200	▲6,000	5,138,708

4 助成事業

助成総額 4,576,935 円

① 域福祉推進チーム活動費助成事業

(2,495,000 円)

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成1チーム1万円、サロンの開催ごとに1回3千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム63、その他3、合計66チームに助成した。

② 地域福祉活動助成事業(配食・会食)

(489,400 円)

地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1食200円の助成を9か所に助成した。



③ 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業 (85,000円)

在宅で紙おむつを必要とする寝たきりの方に1枚あたり500円の割引券4枚を要介護1~2の方に、合計159人に交付した。

④ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業 (80,000円)

市に住民票がある生後1歳未満の新生児がいる家庭に対して、2枚2,000円の助成券を87人に発行した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。



⑤ 福祉推進事業団体育成事業 (416,000円)

第1号団体5団体、第2号団体11団体に対して活動の助成を行った。

⑥ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 (490,000円)

福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園9か所、小・中・高10校に対して活動の助成を行った。



⑦ 安心電池設置事業 (80,000円)

ひとり暮らし高齢者など見守りが必要な方に懐中電灯を配布し、電池交換等を通して見守り支援を行う安心電池設置事業に助成し、新規41世帯を含む619世帯を対象に行った。



⑧ 福祉バス管理運営事業 (191,458円) ※一般会費668,707円支出

本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。

⑨ はくい福祉まつり助成事業 (153,077円)

はくい福祉まつりは台風のため中止した。
※準備段階で使用した事業費への助成を行った。

⑩ その他 (97,000円)

友愛訪問活動、民協研修会への助成を行った。